

治山事業

災害の復旧および未然防止のために、治山施設や森林整備を行い、保安林機能の維持、回復を図る。

【治山事業実績(5ヶ年)】

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	計
治山ダム工	16箇所 16基	14箇所 14基	17箇所 17基	14箇所 14基	12箇所 12基	73箇所 73基
山腹工	2箇所 0.36ha	2箇所 0.65ha	2箇所 0.73ha	3箇所 1.15ha	2箇所 0.50ha	11箇所 3.39ha
森林整備	4箇所 83.10ha	4箇所 81.34ha	4箇所 77.22ha	4箇所 44.65ha	3箇所 39.72ha	19箇所 326.03ha
老朽化対策	4件 122箇所	3件 326箇所	5件 404箇所	5件 175箇所	3件 122箇所	20件 1,149箇所



山腹工



治山ダム工

減災、防災対策事業

地域ぐるみで防災意識をたかめるため、山林保全監視モニター研修や現場説明会を開催しています。



現場説明会



山林保全監視モニター研修

治山施設老朽化対策事業

既設治山施設の老朽化を調査して、補修作業を行い長寿命化を図っています。



着工前



作業中



完成